

一 交渉状況

其、後、労働組合、工場主宅ニ押掛テ直接交渉ヲ行ハムトセシコトアリシモ何等懸ルル必ナク所轄高輪署長ハ六月十七日午後二時ヨリ労資ノ代表ヲ同署ニ會合セシメ斡旋スル処アリタルモ一ハ工場内鎖シ一ハ解雇反対ニ主張シテ譲ラズ

六月十九日ニ罷停課ニ於テ交渉行ハレタルモ依然何等進展ヲ見ス二十二日ニ至リテ事業主ハ解雇手當一ヶ月半支給(臨時工ヲ申出テタルヲ以テ) 罷停課ニテハ解雇手當問題ニテ交渉ヲ進メテハ如何ト表示セリ

警察事故

(1) 六月二日、工場至宅前リ以テニ際シ同行セル労働組合員漆館又松佐藤保春外一名ハ不穏ノ言辭ヲ弄シ所轄高輪署員検束セラル

(2) 六月四日、町民請込ト急告ト題シテ不眠不休斗争スヘキ旨ヲ

一般町民ニ告ケ置キ夜ニ入ルヤ不眠同盟ト称シ蓄音器ヲ以テ労働者ヲ暴スル等喧嘩ヲ極ムルヲ以テ所轄署ハ警告ヲ發シテ之ヲ制限セル爲商後軒前庭ニ不眠同盟ヲ続行ス

(3) 六月八日午後九時二十分頃工場至宅裏面ヨリ工場内都建物ニ投石セル労働組合員浜野皓一外一名ハ高輪署ニ検束サル
口又申(通)兼候也